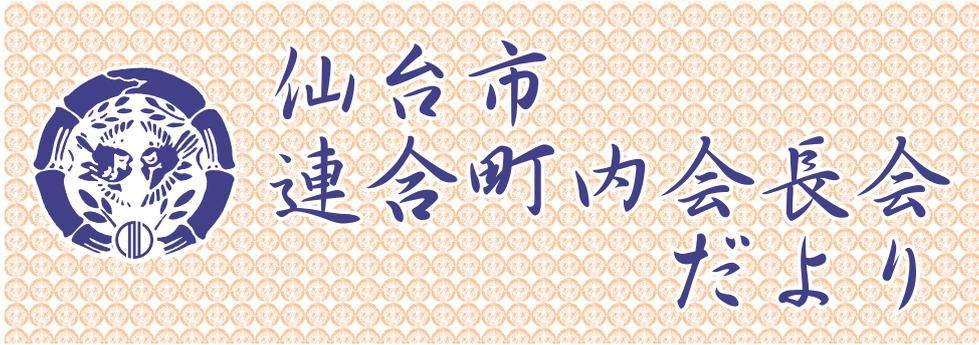


平成27年(2015年)3月

第24号

発行
仙台市連合町内会長会

〒980-0802
仙台市青葉区二日町1番23号
仙台市役所二日町第四仮庁舎9階
電話 022-214-3810
http://www.sendai-sirentyukai.com



ごあいさつ



会長
阿部 欣也

町内会の皆様には日頃から「安全・安心で住み良いまちづくり」にご尽力いただき、心から厚くお礼申し上げます。

あの東日本大震災から5年目に入り、仙台市の復興計画も最終年度になりましたが、仮設住宅から復興公営住宅への移転も始まり、沿岸及び丘陵地帯の本格的工事の加速化など、ほぼ目処がついて来た

この事であり、大変喜ばしく思いますと共に関係各位のご尽力に心から敬意を表します。さて、本会では、平成26年度事業計画の重点事項として、次の事項を掲げ進めております。

- ① 地域版避難所運営マニュアル策定完了と実地訓練の励行
- ② 第3回国連防災世界会議
- ③ 町内会活力向上策の検討
- ④ 区連合町内会長協議会相互の連絡協調の推進
- ⑤ 宮城県内町内会等との連絡

連携の強化

①は、目標の平成26年度中には、ほぼ完了の見込みです。

②は、関連事業として、「災害に強いまちづくりシンポジウム」を行い、世界各国から受けた支援への謝意を表しながら、「自助・共助・公助の調和が築く災害に強い仙台のまちづくりや町内会・地域コミュニティの力」を世界に発信し、各地における防災・減災に生かされれば幸いです。

③は、第1期の「地域内連携強化による地域課題の解決策の検討」は、専門委員会から連携のパターンとして「課

題別協議会並列型」「まちづくり協議会型」「連合町内会集約・統合型」の各々の長所、短所等をまとめた報告書が提出されたので、各区連合町内会長協議会や地区連合町内会等で協議し、各種の地域課題解決に参考または活用していただければと思っております。

第2期の「町内会活動における人材育成策の検討」は、専門員会で他都市の取組み例等が検討されています。多くの皆様から、ご意見と、協力を賜りたくお願い申し上げます。結びに、市内全町内会のご発展と会員皆様のご健勝をお祈りし、ご挨拶と致します。

ごあいさつ



仙台市長
奥山 恵美子

仙台市連合町内会長会の皆様には、日頃から本市の市政運営に対し格別なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

震災から5年目を迎える本年は、本市の復興計画の最終年度にあたり、各事業の成果をしっかりと固めていかなければならない局面であると捉えております。

復興が次のステージに進む中、引き続き新たなコミュニティづくりなど、暮らしの再建に向けた課題の解決に取り組んでまいります。また、12月の地下鉄東西線開業を契機として、仙台のさらなる将来の成長につなげてまいりたいと考えております。

町内会の皆様におかれましては、生活環境の向上や環境美化、地域の融和など、日頃から地域の中心となつてご活動をお願いしており、さらに、各地域の避難所運営マニュアルの策定をはじめ、地域の防災力の向上にも引き続き取り組んでいただいているところと存じます。

今年3月には、第3回国連防災世界会議が開催されますが、地域コミュニティの礎となる町内会の役割とその大きな意義を、世界に示す絶好の機会となることを確信いたしております。

本市としましても、昨年9月に皆様のご協力をいただき

実施いたしました「町内会等実態調査」の結果を踏まえながら、引き続き、市民主体の地域づくりに取り組んでまいりたいと考えておりますので、今後とも、住民と行政の架け橋として、共にこれからの仙台の復興のまちづくりにご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

結びに、貴会のみならずのご発展と、会員皆様の今後のご健康をお祈りいたします。ご挨拶といたします。

仙台市連合町内会長会

平成26年度活動状況

▼定期総会

6月2日、市内パレスへいあんにおいて定期総会を開催しました。

当日は議事に先立ち連合町内会活動に功労があった3人の会員に会長表彰がありました。(関連記事8面)



定期総会審議

議事は、菅井南材地区町内会連合会長を議長に選出して行い、平成25年度事業報告・収支決算報告・監査報告、平成26年度事業計画・収支予算・役員選出・承認・叙勲等表彰候補者推薦規程が議案とおり承認されました。

総会には、会員113名中106名(8件の委任状を含む)が出席しました。

▼会員研修会

総会に引き続き、会員研修

を行いました。

今回は、平成27年3月に第3回国連防災世界会議が開催されることから、この会議の開催目的や内容、日程などについて、仙台市の寺内護担当局長から説明を受けました。



会員研修会

その後、他都市事例学習として、浜松市から自治会連合会の齋藤正会長を迎えて「町内会加入率の高水準を維持する自治会活動」について学んだほか、市内の地区連合町内会の活動事例として、若林区南材地区町内会連合会の荻野正浩前会長から「課題別協議会型の地域内連携の事例」、青葉区片平地区連合町内会の今野均会長から「まちづくり協議会型の地域内連携の事例」、太白区生田学区連合町内会の堀江俊男会長から「連合町内会集約・統合型の地域

内連携の事例」の3つの事例について学び合いました。研修会には、会員97名と市職員等21名が出席しました。※研修会の概要は、当会ホームページの最新情報に掲載しています。

▼会員懇談会

会員研修会終了後、市長や市民局長、各区長・総合支所長、まちづくり推進課長、中央市民センター長をお迎えして会費制による懇談会を開催し、情報交換と懇親を深めました。

▼役員会

5月21日、10月8日、2月18日に次の主要議題で役員会を開催しました。

【第一回】

・総会議案及び運営

【第二回】

- ・前期反省と後期の進め方
- ・平成26年度会計補正予算
- ・第3回国連防災世界会議関連事業
- ・次年度事業重点事項等
- ・第3回国連防災世界会議関連事業

▼正副会長会

正副会長会は、本会の運営や市政の重要課題に関する説明や協議の場としての定例会議(毎月)や臨時会議を開催しました。

【今年度の主な議題】

- ・定期総会、会員研修会
- ・地区連合町内会長バッジ
- ・町内会活力向上策第2期検討テーマ
- ・町内会等実態調査
- ・国連防災世界会議の取組
- ・地域版避難所運営マニュアルづくりの励行
- ・県内市町村町内会・区長会等情報交換会
- ・市等の審議会委員の推薦
- ・役員会、役員研修会など



正副会長会

▼市長と正副会長の懇談

6月11日と12月3日に正副会長会メンバーが市長を訪問し懇談しました。



市長と正副会長会の懇談

社会福祉法人仙台市社会福祉協議会

まち誰もがこの地域で

安心して暮らせるように



仙台市青葉区五橋 2-12-2
仙台市福祉プラザ 6F TEL 223-2010(代表)

仙台市社協

検索

地域と共に。

七十七銀行

しちじゅうしち

検索

http://www.77bank.co.jp/



役員研修会全体討議

▼役員研修会
11月19日に作並温泉La楽リゾートホテルグリーンディングにおいて役員19名、事務局等市職員11名、合計30名が出席して開催しました。

今回は、「地域内連携強化による地域課題解決策」をテーマに、東日本大震災の対応や、地域版避難所運営マニュアルづくりを通じて、地域内各種団体・機関・行政などの一層の連携強化が地域課題解決の効果や、「今後の新しいコミュニティづくり」に直結するという考えのもとに、町内会活向上策第1期専門検討の成果として出てきた「課題別協議会並列型」「まちづくり協議会型」「連合町内会集約・統括型」という3つの地域内連携のパターンに関する「事例発表」や「パターン比較」「実際の地域展開の意義に関する全体討議」などを行いました。



第1回専門委員会

▼町内会の活向上策検討
7月の正副会長会で、第2期目の検討テーマが「今後の町内会活動を担う人材育成

▼地域版避難所運営マニュアル策定完了と訓練励行
昨年7月に取組まれた「地域版避難所運営マニュアルづくり」は、各地区連合町内会が中心となつて、仙台市担当課、各地域団体、施設管理者などが協力して進めた結果、9月30日時点の本会調査で57%が作成済みで、本年度末には98%超が完成見込みであることがわかりました。

また、新しいマニュアルによる防災訓練の実施済みと実施予定の地域は68%に達しており、ほぼ順調に進んでいることがわかりました。

平成26年度重点事項の進捗状況

策」に決定し、各区連合町内会長協議会から推薦された7名の専門委員が9月29日の第1回を皮切りに、会員対象のアンケートや他都市の事例などをとくに月1回のペースで精力的に検討を進めています。

▼他都市の自治会連合会との連携提携の強化
○宮城県内市町村との連携
昨年8月実施のアンケートや10月実施の調査結果報告会兼懇談会の結果などを受けて、まずは事務局レベル等の情報交換から始めようということと、8月29日午後、仙台市内で第1回目の情報交換会を持ちました。会合には県内34市町村中16市町から23名が出席し、27市町村から寄せられた情報について質疑応答などを行いました。

また、3月6日には5つの市町の会長・副会長レベルの情報交換会を行いました。

全国自治会連合会「全国大会」情報

毎年恒例の「全国大会」が、今回は10月24日、「静岡県沼津市」で開催されました。大会には、全国から800名

を超える自治会関係者が参加。仙台市からは阿部会長と事務局が参加しました。

全国自治会連合会会長、開催地知事、同市長の挨拶などの後、内閣総理大臣のメッセージが披露され、その後会長表彰（全71名）、大会宣言がなされました。



防災シンポジウム

続いて特別講演会「富士山と浅間神社」や「パネルディスカッション」地域の防災力をいかに高めるか」と進んだ後、会場を移して総勢約600名による交歓会が行われ、名刺交換や活動紹介などを通じて大いに親交を深めました。

▼視察対応

7月に岡山市連合町内会役員視察、9月に徳島市コミュニティ連絡協議会の視察があり、正副会長会が対応しました。

「生命(いのち)の物語」応援会社

清月記

<http://www.seigetsuki.co.jp/>

防犯講座開催 より安全な街「仙台」を目指して!

高齢者や主婦などが被害にあつた特殊詐欺が多発しています。

- ★電話で区役所の職員を名乗り携帯電話とキャッシュカードを持ってATMに行かせる「還付金詐欺」
- ★「会社のお金が入ったカバンを失くした。今日中にお金が必要だから用意してくれないか」という「オレオレ詐欺」

仙台市防犯協会連合会では、これら犯罪に対する対応策を普及するため、平日午前9時から午後4時までの間、出前式の「防犯講座(無料)」を実施しています。各地区の「町内会」「老人クラブ」「研修会」等では是非ご利用下さい。

連絡先 仙台市防犯協会連合会 022-214-4261

青葉区
連合町内会長協議会

平成26年度活動状況

△総会

平成25年度事業・決算報告や平成26年度事業・予算案などを原案通り承認。欠員となつた会計監事2名を選任しました。(5月20日)

△新任町内会長研修会

約60人が参加。単位町内会長、連合町内会長が講師として、町内会運営のヒントなどを話しました。(6月25日)

△青葉区町内会長研修会

約340人が参加。SBL(仙台市地域防災リーダー)の活用をテーマに、防災担当理事、中江地区のSBLらが講話しました。(11月10日)

△町内会会員研修会

市の児童相談所と衛生研究所の担当者を招き、児童虐待防止と感染症予防の2テーマで開催しました。(12月15日)

△移動研修会

地域コミュニティをテーマにグループ討論を行い、課題や対応方法などについて情報交換しました。(2月2日)

△担当理事活動

防災：SBLの活動実態調査を行い、報告書を作成。コミュニティ：小委員会、マンションコミュニティ充

実に向けた予備調査を実施。本調査へ準備を進めています。

毎年講演会を企画
商店街活性化考える

中央通り連合会

会長 岩崎 一夫

おおまち、クリスロード、名掛丁の3商店街でつくる連合会です。毎年11月に講演会を企画しており、今年は地元情報誌『仙台経済界』の社長を講師に招き、地下鉄東西線開通や仙台駅大規模改修、どのように商店街活性化につなげていくかを考えました。



【中央通り】人の流れの変化などに理解を深めた講演会

町内会ごとに趣向
コミュニティまつり

北六地区連合町内会

会長 高橋 健一

青葉区中心部のやや北東にある7町内会、約2600世帯の連合です。子どもたちが町内会活動にかかわることを

大切にしており、小学校とも協力しています。夏には、町内会ごとに出しものを用意して、「北六コミュニティまつり」を開いています。



【北六】趣向を凝らした出し物が発表されたコミュニティまつり

【宮城管内町内会長連絡会】
平成26年度活動状況

△総会

平成25年度の事業報告・収支決算報告、平成26年度の事業計画案・収支予算案について、原案どおり承認されました。(5月16日)

△町内会長移動研修会

46名が参加しました。福島県川俣町で、原発事故による除染作業の様子を視察。復興市場では、風評被害による現状と今後の取り組み等について学びました。(9月26日)

△市長を囲む懇談会

作並温泉一の坊を会場に、奥山市長と管内町内会長55名が市政について意見交換しま

した。(11月15日)

△町内会会員研修会

作並温泉一の坊を会場に、東北福祉大特任教授の佐々木信之氏を講師に迎え、「のびそう健康寿命」のテーマで開きました。(2月9日)

地域活動に大きな力

吉成中の「吉ボラ隊」

吉成学区連合町内会

会長 熊谷 英昭

吉成中学校の生徒が、昨年、自主的に立ち上げた「吉ボラ隊」を紹介します。夏祭りや敬老会、学区民運動会を手伝い、社協事業の小学校低学年向け勉強会「てらこや」では先生を務めました。大雪のときには除雪に力を発揮。住民にとっても感謝されています。



【吉成】児童に勉強を教える「吉ボラ隊」の生徒たち

4,700家族、15,000人の未来を育む街「錦ヶ丘」



錦エステート株式会社

Nishiki Estate

〒989-3123 仙台市青葉区錦ヶ丘7-1-3 TEL 022-392-6311(代)

0120-154-249

検索 http://www.nishiki-estate.co.jp

RICOH
imagine. change.

リコージャパン株式会社

宮城支社

〒980-0022 仙台市青葉区五橋1-5-3

TEL:022-726-3333

宮城野区
連合町内会長協議会

平成26年度活動状況

△総会

4月10日、宮城野区役所で開催。平成25年度の事業・収支決算報告、平成26年度の事業・収支予算案が原案どおり承認されました。

△新任町内会長研修会

35名の参加を得て6月27日開催いたしました。

前半は防災・減災に積極的を取り組んでいる地域の事例を学習し、後半では、町内会の役割や各種事業の補助制度などの説明を行いました。

△移動研修会

8月27日に丸森町にて原発事故発生時の町及び町民の動向や現在までの取り組み及び今後の対応等について説明していただきました。

地域活性化に復活の慶びを

新田学区連合町内会

会長 橘川 光男

新田学区連合町内会は、人口が約16000人、7000世帯の大きな学区です。市立新田小学校（児童数5月末現在で1100名）の改築工事の竣工を祝い、平成26年8月2日に仙台七夕の前夜祭と

名付け3年振りに第17回合同盆踊り大会を開催することができました。

午前中は各町内会の子供みこし、午後には校庭に各町内会や子供会の売店が連なり、夜からの盆踊り大会を大いに盛り上げてくれました。

夕方のアトラクションでは、新田こぼと園園児のすずめ踊り、ヒップホップダンス、チアダンス、そして新田小学校ブラスバンド部の演奏、新田鶴翔太鼓演奏と切れ目なく続き、終いには生の民謡に合せ老若男女の踊りが繰り出されました。

約4000人の参加者は思いの趣向を凝らし校庭一杯に広がりました。休憩時間には大抽選会、お披露目にはナイアガラ仕掛け花火で真夏の夜のひとときを過ごすことができました。



保育園児の踊りと見守る大勢の人・人

若林区
連合町内会長協議会

平成26年度活動状況

△総会

5月27日開催。平成25年度の事業報告・収支決算報告、平成26年度の事業計画案・収支予算案について、原案どおり承認。

△新任町内会長研修会

6月27日、19名の新任会長が参加。「町内会活動の手引き」の紹介、南材地区の防災対策の事例発表の実施。

△町内会長移動研修会

9月30日、89名が参加。東日本大震災による相馬市の被災と復興状況について、現地視察と相馬市観光協会職員からの講話、語り部の方からのお話の聴講、歴史資料収蔵館で館内学習の実施。

大震災の被災者に対する

支援活動について

大和地区連合町内会

会長 小島 正士

当地区は若林区御町の南側に位置し、9町内会で構成し、安心安全なまちづくりを基本に活動しています。特徴的な活動は、東日本大震災で被災した方々への支援です。被災地から近く、居住環境が良いとの理由で多くのみなし居住者や復興公営住宅入居予定者

が住まれているので、大和地区社会福祉協議会を中心に当連合を含む各種団体総力で、10月16日のお月見会などの被災者支援事業を行っています。新たなコミュニケーションが地元の町内会と共に前進できるよう努力を続けていく思いです。

「新しい街を追求」

若林区町内連合会

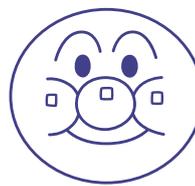
会長 遠藤 幸雄

当地区は昭和26年当時、通称「松原」と呼ばれた地です。昭和30年後半からの人口増加に伴う宅地不足から、当地区の農作地売却などにより宅地が見え始め、昭和33年4月に町内連合会が結成されました。平成3年4月、若林市民センターが開館し、住民サークルによる発表会が開かれ、「若林ふれあいまつり」は、地域の要となっています。平成26年4月から、若林西復興公営住宅への入居が始まり、新住民と共に触れ合い、安全安心なまちをつくっていく時代の到来です。



「若林区ふれあいまつり（平成26年9月7日（日）開催）およそ1,100人が参加しました。

一元気100倍！笑顔がいっぱい！



SENDAI
ANPANMAN
CHILDREN'S
MUSEUM & MALL

仙台アンパンマンこどもミュージアム&モール

仙台 アンパンマン 検索

仙台市宮城野区鉄砲町145 TEL:022-298-8855

葬祭会館ベルホール



ベルホール西多賀／太白区
tel.022-797-1100



ベルホール南鍛冶町／若林区
tel.022-267-0770

(株)くさかや

太白区 連合町内会長協議会

平成26年度活動状況

△総会

5月9日、庄司太白区長を来賓に迎えて開催。25年度事業報告・収支決算報告、26年度事業計画案・収支予算案の議案が原案どおり承認されました。

△新任町内会長研修会

7月3日、太白区役所五階ホールにおいて、新任町内会長32名の参加を得て開催。

「町内会活動の手引き」をもとに、町内会の役割や各種助成制度等の説明と、町内会活動や運営に関する質疑応答を行いました。

△全体会

今年度は6月16日、10月9日、1月30日に開催。事業の実施内容や、「太白区地域活動推進委員会」などについて活発な意見交換が行われました。

△移動研修会

11月12日松島町で開催。参加者が3つのグループに分かれ、「市連長会町内会活力向上策第1期検討結果最終報告」を基に活発な意見交換を行いました。

地区内各団体の連携を 目指して

向山地区連合町内会

会長 西館 六郎

向山地区連合町内会は、太白区の北側に位置し、大年寺山・愛宕山・八木山・経ヶ峯・長嶺等丘陵地で山坂が多く、愛宕大橋から東北放送に至る広範囲で、大小24の単位町内会で構成されており、

当地区の特徴の一つは、各種団体の相互理解・連携だと思えます。当会も各団体の独立性を重んじながら、研修会等の活動支援や町内会長兼務の役員交流、助成等の会計支援等をしております。

しかし、地区内の多くの各種団体が一体となつて一つの行事を成し遂げるということは滅多にありません。しかし、東日本大震災を教訓として、減災・防災という共通理解のもと、各団体の協力を得て防災訓練を実施しました。



向山地区防災訓練

市研修で有資格者である地域防災リーダーが中心とな

り、小・中各学校と連携を密にして立案し、指定避難所運営について訓練しました。反省点は多々ありますが、ほとんどの各団体や小・中学生全員も参加して、地区を挙げて一つの行事を成し得たということは、大成功だったと思います。

しかし、前述のとおり丘陵地のため、高齢者の避難が困難なことが実証され、当会懸案の未設置の市民センターの設置が強く要望されており

連帯と融和

東中田町内会連合会

会長 榊原 健二

当町内会連合会は、太白区の東南部に位置し、東側は袋原中田地区、北は名取川ですぐ隣が名取市です。平坦で緑の田畑に囲まれた温暖な地で野菜の産地でもあり、15町内会約4200世帯で構成しております。

地域には小学校2、中学校1、仙台市営住宅が3地区で17棟、促進住宅が2地区で6棟あり、農村地帯と新興住宅地とが共存しています。また、「特別養護老人ホーム」「障害者支援施設」「社会就労センター」など社会福祉施設も多くあります。

歴史的に「四郎丸」の地名のもととなった名取四郎氏の

館跡、戸ノ内遺跡、弁天古墳、県文化財指定落合観音堂等もあり、文化と自然に囲まれた地域でもあります。

当連合会の大きな特徴は、中田地区4連合会（中田西部地区、中田地区、中田中部地区、東中田地区）の広報活動として、中田地区市政懇談会やまちづくり研修会他の関連事項を協力活動としていることです。

そして、当連合会として、社会福祉・交通安全・防犯・消防巡回指導活動、市民まつり、小学校児童と地域住民参加の学区民大運動会・スポーツ大会・防災訓練を実施しております。

今後、高齢化が進むので、老老介護家庭、一人暮らしの方への支援体制づくり等、地区住民の連帯と融和を図りながら、安全安心で住みよいまちづくりに努めたいと考えています。



東中田地区防災訓練

日帰りご休憩・ご宿泊・ご宴会
会議・ご会合・お食事・ご法要など

心やすらぐ天然温泉の宿

茂庭荘

〒982-0251

仙台市太白区茂庭字人來田西143-3

TEL:022-245-5141

イフス・ホトメーション R オナイス・メディア

赤井沢

QA & QA

本社営業部 仙台市太白区長町5丁目3-3
TEL 249-2121 FAX 249-2128

1 仙台支店 TEL 247-8848
2 仙台支店 TEL 238-0549
3 仙台支店 TEL 233-7077
4 仙台支店 TEL 246-7771
5 仙台支店 TEL 204-1666
6 仙台支店 TEL 390-1123

仙台市太白区長町4丁目7-5

いとう会館

〒982-0011 太白区長町4丁目7-5
TEL 247-4719 FAX 247-4791

各種ご宴会・ご会合・お食事

五十集屋いとう

〒982 0011 太白区長町4丁目7-5
TEL 248-0738(代)

泉区 連合町内会長協議会

平成26年度活動状況

△総会

平成25年度事業報告、収支決算報告書、平成26年度事業計画案、収支予算案が原案どおり承認されました。

(5月15日)

△新任単位町内会役員研修会

60名参加。当協議会長が講師として、町内会運営について講演しました。また、当協議会発行の「町内会活動の手引き」を基に、区担当課等から支援制度等について説明がありました。
(6月19日)



新任単位町内会役員研修会

△単位町内会長研修会

秋保にて開催。東北福祉大学の齋藤昌宏特任准教授を講師として、「健康づくりは+10(プラス・テン)から」と題して、加齢に伴う機能低下を予防し、健康寿命を伸ばすため

には、1日に10分程度の運動を継続することの重要性について、わかりやすく講演していただきました。(9月7～8日)

△連合町内会長研修会

茨城県日立市を訪問。日立市コミュニティ推進協議会と有意義な意見交換を行いました。
(10月21～22日)

活気のある南光台をめざして

南光台地区連合町内会

会長 福田 慶司

南光台連合町内会は、泉区の東南部に位置し、10町内会、約6600世帯で構成されており、

震災後、防災意識が高まり、各町内会合同による「防災訓練」に力を入れております。

参加者も年々増えて関心の深さを感じています。

他にも、「子供夏まつり」や「学区民運動会」等、活気のある南光台をめざし活動しています。



防災訓練

第3回国連防災世界会議。パブリックフォーラム

「大震災から学ぶ災害に強いまちづくりシンポジウム」
～仙台から始めよう 町内会中心の地域主体の災害対応～

3月14日～18日にかけて仙台市内で開催される国連防災世界会議の機会に、先の大震災において町内会・コミュニティが発揮し、あるいは学び取った底力・総力・協働の力を、広く世界に発信し、世界の安全・安心に役立てるとともに、今後の自らの災害に強いまちづくりの力を養います。

●日時 平成27年3月17日(火) 14時～17時

●場所 仙台市シルバースター交流ホール

●内容

○オープニング記念合唱

NHK仙台少年少女合唱隊

○基調講演

「災害に強い地域づくりと持続可能な地域づくりの両立を目指して」

講師 東北大学災害科学国際研究所

教授 佐藤 健氏

○パネルフォーラム

「東日本大震災の対応と今後の備え」

パネリスト

青葉区片平地区連合町内会長 今野 均さん

宮城野区高砂地区西原町内会長 大和田哲男さん

若林区南材地区町内会連合会長 菅井 茂さん

太白区長町地区町内会連合会長 柿沼 敏万さん

泉区将監西町内会長 関内 昭一さん

コーディネーター及び助言者 佐藤 健教授

○世界へのメッセージ発表

「いざという時のための私の決意」

カナダ出身青葉区在住 マリジョゼ・ブラサルさん

宮城野区南蒲生町内会復興部事務局長 吉田 祐也さん

仙台市立七郷中学校2年生 岩井咲也香さん

シンガーソングライター(太白区) 山田 祥子さん

泉区市名坂東町内会長 草 貴子さん

※入場には事前予約が必要です。

※事業は、市内の多くの町内会の協賛を賜り実施します。

株式会社泉ホームイング

981-3214 仙台市泉区徳6-14-8
tel 022-379-4559
http://www.izumi-homeng.com/

分かち合いと励まし一今、家族愛に生きる

社会福祉法人 幸生会

福祉のしごと、サービスの利用など、何でもご相談ください。
○市内に、老人ホーム2ヶ所、障がい者施設2ヶ所、保育所9ヶ所
TEL 391-6658 http://www.f-kouseikai.or.jp

故人の好きだったあの花でおくりたい

葬祭会館

花さいだん
HANA SAIDAN

022-303-8731

○仙台市内6会館 各フロアラブラザ
中山/台原/宮町/愛子/桜ヶ丘/長命ヶ丘
○提携会館：市民ホール北中山



右から阿部欣也會長(中田西部)、木村正義會長(宮城野)、宗片隆文會長(泉松陵)

▼仙台市連合町内会長会表彰



井上會長(栢江)

▼全国自治会連合会表彰



阿部 欣也さん(太白区)



佐藤いわ子さん(若林区)

▼総務大臣表彰



元根白石町内会長 古宿町内会長 鷺尾栄一郎さん 星 茂さん

▼旭日単尖章(地方自治功労)

受章・受賞者紹介

仙台市連合町内会長会

(平成26年6月1日現在)

役員

会長 阿部 欣也 太白区

庶務理事

井上 範一 宮城野区

会計理事

庄司 勝平 青葉区

監事

渡邊 榮司 泉区

委員

井上 範一 太白区

齋藤 和勇 宮城野区

Table with 7 columns: District Name, District Association President, Number of Associations, Number of Town Associations, Population, Total Population, and Joining Rate.

注1 平成26年6月1日現在
注2 上段の数はすべての町内会数、()は連合町内会に加入している町内会数

編集後記

「市連長会だより」第24号をお届けします。東日本大震災発生から5年目になりました。復興が具体的な形になってきていますが、更なる進展を願うところです。本年は、第3回国連防災世界会議が仙台市で開催されます。これを機会に、私達の町内会活動が災害に強い地域づくりに貢献できるようにしてまいります。発行にあたり、ご協力いただきました方々に心より感謝申し上げます。(広報委員長 井上 範一)



電気やガスが無くても炊き出しができます!

- 食物アレルギー特定原料 27 品目不使用
■ごはん・おかゆ・スープなど種類も豊富
■レトルトなので調理不要。常温で5年保存。

商品例 1日分(3食セット)

- 主食×3袋
■スープ×3袋
■水(500ml)×2本
■発熱剤セット×3回分
■スプーン×3本
■ウェットティッシュ×1個

製造元：(株)大湯村あきたこまち生産者協会

町内会様向けに、メニューをご提案いたします!

お問合せは

株式会社サイドマウンテン
〒980-0804 仙台市青葉区大町 1-1-6
☎ 022-796-1314
FAX 022-796-1315
Email info@sidemountain.jp

この仙台市連合町内会長会だよりは再生紙を使用しています。

仙台市連合町内会長会だよりはホームページ http://www.sendai-sirentyokai.comでもご覧いただけます。